

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	褐色細胞腫・パラガングリオーマ (PPGL) の長期成績の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2000年1月1日から2021年12月31日までに新潟大学医歯学総合病院泌尿器科に褐色細胞腫・パラガングリオーマで通院された患者さん
③概要	褐色細胞腫・パラガングリオーマ (PPGL) は副腎髄質、傍神経節から発生する腫瘍で、カテコールアミン過剰産生に伴う多様な症状、高血圧などを呈する腫瘍疾患です。しかしながら希少疾患であることから不明な点の多い疾患でもあります。PPGL の 70～90%は単発性で再発・転移がなく、早期診断・早期治療により治癒する可能性が高いですが、一方で、PPGL の 10～30%は経過中に遠隔転移を認めます。PPGL は希少疾患ゆえに、転移をきたした場合の有効な治療法の確立など、解決すべき様々な課題が多くエビデンスの構築が必要とされている領域です。
④申請番号	2022-0112
⑤研究の目的・意義	腫瘍の内分泌学的活性、画像上の特性、臨床的所見、手術所見、病理学的所見とその後の長期経過を調べることで診療の質を向上させ、転移をきたす可能性の高いハイリスク症例の同定、また遠隔転移例に対する治療について検討を行います。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日～2025年12月31日
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテ内の病歴、血液検査結果、病理検査結果、画像検査結果を利用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、病歴、血液・尿検査、画像検査所見、手術所見、病理所見
⑨利用の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学泌尿器科 助教 石崎 文雄
⑪お問い合わせ先	新潟大学泌尿器科 石崎 文雄 TEL 025-227-2289 E-mail: ishizaki@med.niigata-u.ac.jp